

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002年から2016年の間に大腸癌の肝転移に対して肝切除を受けた方			
②研究課題名	大腸癌肝転移切除前の門脈塞栓術による腫瘍増大の検討			
③実施予定期間	承認日 ~ 2021年3月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	伊藤貴明	所属	肝胆膵外科
⑥当院の研究代表者	氏名	伊藤貴明	所属	肝胆膵外科
⑦使用する検体・データ				
⑧目的	大腸癌肝転移に対し、手術と抗癌剤治療による集学的治療の進歩により生存期間が延長しました。切除可能肝転移に対しての手術治療は一般的になっていますが、大量肝切除時に行われる門脈塞栓術後には腫瘍増大・増加による治療計画の変更や、切除不能などの可能性があります。特に両側肝転移の場合には門脈塞栓術が腫瘍に与える影響は明らかになっていません。 この結果により門脈塞栓術を必要とする患者さんに適切に治療をお勧めすることができます。			
⑨方法	大腸癌肝転移に対して肝切除を受けた患者さんの中から、初回手術、両側転移、門脈塞栓術患者を抽出し、腫瘍増大、短期成績、長期成績について評価します。診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行い、比較、評価します。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年12月21日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長